

このコーナーでは、皆さんからの「お便り」や「写真」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆お便りは、字数200文字以内。写真は、1枚につき50文字以内。(文章は、必要に応じて添削する場合があります)
- ◆住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ペンネーム(記入がない場合イニシャルで掲載します)を記入の上、伊佐PR課までご投稿ください。
- ◆投稿は、はがき・封書・メールまたは直接伊佐PR課(大口ふれあいセンター2階)へ
- ◆締切は、毎月10日
※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。
※紙面の都合上、掲載できないこともあります。

【投稿・問い合わせ先】

〒895-2511
伊佐市大口里2845番地2
伊佐PR課
「和みのひろば」係
☎ 24113
✉ koho@city.isa.lg.jp



僕は中学3年になり、市役所で職場体験をしました。PR課では事務仕事かと思っていました。湯之尾の鯉のぼりを片づけたり、広報の写真撮影を手伝ったり、公園管理でゴミ拾いをしたり、市役所の職場体験では想像していなかったことがたくさんありました。

(大口 ちろるちよこ 10代)

私達中学3年にとって最後の大会となった地区総体が終わった。県大会に出場できないチームは3年生が引退し、1・2年生だけの新チームになる。
最後の試合が終わったあと後輩が言った「3年生がいなくなると寂しいです。」という言葉がすごく嬉しかった。後輩への接し方で悩んだこともあった分、その言葉で心があたたかくなった。
後輩たちもこれから辛いことや大変なこともあると思うけど、チームで力を合わせ頑張ってほしい。

私達中学3年にとって最後の大会となった地区総体が終わった。県大会に出場できないチームは3年生が引退し、1・2年生だけの新チームになる。
最後の試合が終わったあと後輩が言った「3年生がいなくなると寂しいです。」という言葉がすごく嬉しかった。後輩への接し方で悩んだこともあった分、その言葉で心があたたかくなった。
後輩たちもこれから辛いことや大変なこともあると思うけど、チームで力を合わせ頑張ってほしい。

S・Tさん、職場体験ではいっぱい頑張ってくれましたね。私たちも新鮮な気持ちで楽しい3日間でした。

(牛尾 お祭りガール 50代)

六月灯は、旧薩摩藩(鹿児島、宮崎の一部)で行われる祭りで、鹿児島島の夏の風物詩ともなっており、7月になるといろいろなる所。竹や太鼓の音が聞こえます。特に、地元郡山八幡神社の六月灯を毎年楽しみにしています。今年は7月19日と聞きました。地域の人々が作る焼き鳥や焼きそば、舞台も太鼓や踊りなどに知り合いが出演する田舎ならではの素朴な祭りで、孫たちが喜ぶ昔ながらの縁日もあり、なんとなくウキウキしちゃいます。

出会ったPR課の皆さんは「じっとしているのが嫌いだ」という元気な人ばかりでした。自分が知らないところでもいろんな仕事をしているのだなあと、とてもいい経験ができました。(大口 S・T 10代)



人口のうごき
(住民基本台帳から)

H26. 6. 1 現在 (前月比)

総人口	28,414人	(- 5)
男	13,155人	(+ 4)
女	15,259人	(- 9)
世帯数	14,090世帯	(+ 6)



編集後記

車椅子バスケット日本代表チームが伊佐で合宿を行います。その準備のため佐賀県で行われた車椅子バスケット大会を視察してきました。

初めて観る車椅子バスケットのスピード感と迫力、激しいぶつかり合いは格闘技のように興奮しました。圧倒的なパフォーマンスは今まで関心できなかった人も必ず惹きつけられること間違いなしです。

今回のような機会は障がい者スポーツを知る・観ることができると大変貴重なことです。ぜひ多くの子どもたちに観てもらいたい。私自身、障がい者スポーツを知ったのは大人になってからです。子どもの頃に障がい者と触れあうことがないまま大人になると、接し方などに多少の緊張感をもってしまいます。もっと知る、触れあう機会があれば自然な心遣いが当たり前にできるかもしれません。

車いすバスケットを通して、健常者と障がい者という心のバリアを取り除く「心のバリアフリー」のきっかけになればと思います。共に助け合い思い合うことの感動を、お届けできることを願っています。